

2017年6月13日

ID 15001

分析結果回答書

〒619-1201

京都府相楽郡和束町園大塚2

京都おぶぶ茶苑 御中

一般社団法人
農民連食品分析センター
所長 八田 純



〒173-0025 東京都板橋区熊野町47-11

TEL 03-5926-5131 FAX 03-3959-5660

依頼のありました試料について分析が終了しましたので、別紙の通り回答いたします。

分析受託番号No.217390

No.217390 食品の放射能測定

1検体

請求についてのお問い合わせは、下記にお問い合わせください。
なお、本件の分析受託費用として、別紙請求書の金額を当方宛にお振り込みくださ
るようお願いいたします。

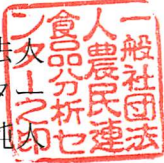
農民運動全国連合会
TEL 03-3590-6759 (藤原または植野)

以上

分析報告書

食品の放射能測定

一般社団法人
農民連食品分析センター
所長 八田純人



分析依頼者	住所	〒619-1201 京都府相楽郡和束町園大塚2		電話	0774-78-2911
	氏名	京都おぶぶ茶苑		FAX	050-3737-8489
分析試料名	品名	お茶（緑茶）抹茶粉末（※左記を水に溶いたもの）			
	生産者	喜多章浩 和束町			
分析依頼日	2017年06月08日	試料受領日	2017年06月09日	分析項目	食品の放射能測定

1, 分析について

「緊急時における食品の放射能測定マニュアル」(厚生労働省医薬局食品保険部監視安全課 平成14年3月)、および文部科学省放射能測定法シリーズ6「NaI(Tl)シンチレーションスペクトルメータ機器分析法」(昭和49年1月)、厚生労働省医薬局食品安全部監視安全課「事務連絡-検査における留意事項について-(流水による洗浄)」(平成23年3月18日)、を基に、NaI(Tl)シンチレーションスペクトルメータを用いた放射性ヨウ素(I-131)および放射性セシウム(Cs-137, Cs-134)の測定を実施した。なお、本試験で使用したNaI(Tl)シンチレーションスペクトルメータは「緊急時における食品の放射能測定マニュアル」に精密定量可能な装置として規定される装置ではないため、得られる結果は汚染核種およびその汚染程度のスクリーニング試験に相当するものである。

2, 分析条件など

適切な前処理をおこなったものを容器に空隙のないように詰め、蓋をし、分析試料とした。これをNaIシンチレーションスペクトルメータにて、測定をおこなった。測定時間は通常10分とし、得られるデータについてバックグラウンド補正処理をおこなったものを結果とした。

※粉末抹茶1.5gに対し水60ccの割合でよく攪拌したものをサンプルとした。

3, 分析結果

別紙, 分析成績書に記載。

以上

分析担当者 八田純人
小田川遥平

分析No. 21739001
分析終了日 2017年06月12日

分析成績書

食品の放射能測定

一般社団法人
農民連食品分析センター



放射能測定結果

分析報告書に記載した方法で、試料について、放射性ヨウ素(I-131)および放射性セシウム(Cs-137, Cs-134)の分析をおこなった結果は以下の通りである。単位は、いずれもBq/kg。

分析依頼者	京都おぶぶ茶苑		試料受領日	2017年 6月 9日
			検査実施日	2017年 6月 9日
分析依頼試料	お茶(緑茶) 抹茶粉末(※左記を水に溶いたもの) 和東町(喜多章浩)		実施時刻	15時00分
			測定時間	180分間
測定装置	Inspector1000	測定容器	マリネリ容器	試料重量 0.793kg
測定項目	測定結果(Bq/kg)		基準値(Bq/kg) ^{*2*3} _{*4*5*6}	検出限界(Bq/kg) ^{*1}
放射性ヨウ素 I-131	不検出		本法に設定なし	1
放射性セシウム Cs-137	不検出	不検出	10	2
放射性セシウム Cs-134	不検出			1

*1 検出限界は、本法で検出できる検出限界放射能値(MDA)を示す。これより小さいレベルで汚染などがある場合、検出することができないため、測定結果は不検出となる。また測定結果の誤差は3σによる。

*2 基準値は「乳及び乳製品の成分規格等に関する省令の一部を改正する省令(平成24年厚労省令第31号)」、「乳及び乳製品の成分規格等に関する省令別表の二の(一)の(1)の規定に基づき厚生労働大臣が定める放射性物質を定める件(平成24年厚労省告示第129号)」及び「食品、添加物等の規格基準の一部を改正する件(平成24年厚労省告示第130号)」による。飲料水10Bq/kg、牛乳50Bq/kg、一般食品100Bq/kg、乳児用食品50Bq/kg。

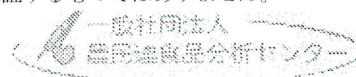
*3 肥料・土壌改良資材・培土の暫定許容値は、農水省「放射性セシウムを含む肥料・土壌改良資材・培土及び飼料の暫定許容値の設定について(平成23年8月1日)」、家畜用飼料は「飼料(豚、家きん等用)中の放射性セシウムの暫定許容値の改訂について(平成24年3月23日)」による。肥料・土壌改良資材・培土400Bq/kg、牛100Bq/kg、豚80Bq/kg、家きん160Bq/kg、馬100Bq/kg、養殖魚用飼料40Bq/kg。

*4 きのご原木、菌床用培地は、農水省「きのご原木及び菌床用培地の当面の指標値の設定について」の一部改正(平成24年3月28日)による。きのご原木およびほだ木で50Bq/kg(乾)、菌床用培地及び菌床で200Bq/kg(乾)。

*5 薪、木炭などの指標値は、農水省「薪、木炭等の燃焼により生じる灰の食品の加工及び調理への利用自粛について(平成24年2月10日)」による。薪で40Bq/kg、木炭で280Bq/kg。

*6 一般廃棄物は環境省「一般廃棄物処理施設における放射性物質に汚染されたおそれのある廃棄物の処理について」による。

本報告書および成績書は送付いただいた試料についてのみ有効となります。製品全てを保証するものではありません。本報告書および成績書の一部、または全部を無断で複製・転載することを禁じます。報告書に押印のないものまたは、訂正のあるものは無効となります。



Analysis Report

radioactive substances in food

NaI(Tl) Gamma-Ray Energy Scintillation

Japan Family Farmers Movement (JFFM/NOUMINREN)
Food Research Laboratory
Director Sumito HATTAI



Customer name	Address	4-4, Daisyozu, Minami, Wazuka-cho, Kyoto, Japan		TEL	+81-774-78-2911
	Name	Kyoto Obubu Tea Farms, LLC		FAX	+81-774-78-2215
Customer sample code	Sample	Maccha (powdered green tea)			
	Description	Akihiro Kita (Wazuka-cho, Kyoto)			
Date : Depended	Jun 08, 2017	Date : Received	Jun 09, 2017	Method	<i>NaI(Tl) Gamma-Ray Energy Scintillation Spectroscopy</i>

1, Method of Analysis

The testing method for radioactive substances in food has been notified by Notice 0315 Article 4 of the Department of Food Safety (hereinafter referred to as "the Testing Method Notification") dated March 15, 2012.

Method: NaI(Tl) Gamma-Ray Energy Scintillation

Detector: Canberra Inspector1000 / 3inch NaI(Tl) IPROS3 Detector Calculator: Genie2000 / ISOCS Calibration Software

2, Other test Conditions

The sample preprocessed appropriately was stuffed into a measurement container and it was made analytical sample (Maccha 19.1g / 764ml water).

3, Results

See additional data sheets.

*This test is valid strictly for the sample submitted for analysis to the JFFM Food Research Laboratory.
The test report shall not be construed as all products*

No. 21739001

12 Jun, 2017

Data sheet : Radioactive substances in food

NaI(Tl) Gamma-Ray Energy Scintillation

Japan Family Farmers Movement(JFFM/NOUMINREN)
Food Research Laboratory
Director Sumito HATTA



Customer name	Kyoto Obubu Tea Farms, LLC			Date:received	Jun 9, 2017
				Date:analysis	Jun 9, 2017
Customer sample code	Maccha(powdered green tea) Akihiro Kita (Wazuka-cho, Kyoto)			Start time	15:00
				Length	180 min
Detector	Inspector:1000	Container type	Marinelli	Sample weight	0.793kg
Nuclide	Results (Bq/kg)		Limit (Bq/kg) ^{*2*3}	Nuclide MDA(Bq/kg) ^{*1}	
I-131	N.D.		-	1	
Cs-137	N.D.	N.D.	10	2	
Cs-134	N.D.			1	

*1 Nuclide MDA is Method detection limit.

*2 Limits is Standard limits for radioactive cesium(Cs-137 and Cs-134) in Japan.

http://www.mhlw.go.jp/english/topics/2011eq/dl/new_standard.pdf